
株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、当社グループの2019年第2四半期連結累計期間(2019年1月1日から2019年6月30日まで)の事業概況をご報告申し上げます。

当期間の国内経済は、全体としては緩やかな景気回復が続き、企業のIT投資は底堅く推移しました。当社グループでは、地域主導の運営体制を継続し、お客様との関係強化に努めました。

この結果、売上高は、4,501億54百万円(前年同期比15.5%増)となりました。利益につきましては、営業利益338億80百万円(前年同期比24.7%増)、経常利益347億10百万円(前年同期比24.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益235億22百万円(前年同期比25.2%増)となりました。

通期につきましては、企業のIT投資は引き続き底堅く推移すると予想されます。このような環境下において、地域主導の運営をより推進し、お客様の「オフィスまるごと」様々な課題を解決しご満足いただけるソリューション提案をさらに強化してまいります。7月29日には、年初に発表した通期の業績予想を上方修正いたしました。

当社グループでは今後も「ミッションステートメント」の具現化に努め、皆様の信頼に応えられるよう経営改革を進めてまいります。

株主の皆様にはより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2019年9月

代表取締役社長 大塚 裕司